

from M

第2号

郷土史資料室・きしわだ自然資料館

平成12年10月15日

博物館からのお知らせ

きしわだ自然資料館

秋季特別展

「里山昆虫記」

「里山」それは雑木林や鎮守の森、田畑、ため池など、人のくらしと豊かな自然が調和し保たれた日本を代表するすばらしい自然です。そこに生息する昆虫で大阪南部で見られるものを、標本や飼育で展示いたします。昆虫だけではなく、鳥や植物など里山全体についても紹介します。ぜひお越し下さい。

期間：10月17日（火）

～12月24日（日）

休館日：月曜日；月末日；11月24日

会場：きしわだ自然資料館1階ホール
（岸和田市堺町6-5）

10:00～17:00（入館は16:00まで）

入館料：一般400円・小中学生200円・
幼児無料

*だんじり会館・岸和田城との3館共通券は一般700円・小中学生350円です
（発行日から1ヶ月間有効）

主催：岸和田市教育委員会

きしわだ自然資料館

協力：大阪チョウ類研究会

岸和田市立郷土資料館

秋季特別展

「岸和田城と城下町」

岸和田城と城下町の歴史に関する絵図・古文書・出土品など約50点を展示します。

期 間

10月7日（土）～11月26日（日）

会 場

岸和田城天守閣1階展示室

（南海蛸地蔵駅下車徒歩7分）

時 間

午前10時～午後5時（入場は4時まで）

入場料

大人400円・小中学生200円

休館日

毎週月曜日（10月9日は開館）

お問い合わせ先

岸和田市立郷土資料館（0724-31-3251）または郷土史資料室（0724-23-2121 内線6535）まで

主な展示品

- ・延元2（1337）年岸和田治氏軍忠状案（個人蔵）
- ・岸和田城本丸出土一石五輪塔（岸和田市教育委員会保管）ほか

歴史を実体験してみよう

みなさん、唐突ですが郷土史資料室って何をしているところかご存じですか。まず名前からイメージしてみると、岸和田やその周辺地域の郷土資料・・・なんだか古くさそうな物を収集しているなんてイメージが先行します。もちろんその通り、岸和田の郷土資料や民具、考古遺物などを集め研究するのが私たちの主な仕事です。しかし、室の名前からわかりにくいのですが、もっともっと歴史学や考古学を身近に感じてもらうための普及啓発活動にも取り組んでいます。その一例を紹介しましょう。

勾玉づくり教室

みなさんは勾玉をご存じでしょうか？ほとんどの方が、古代のアクセサリーとして知っていると思います。きれいな石でできた古代の宝物です。これを作ってみることで古代を体験してもらおうと思います。

勾玉は翡翠や瑪瑙、碧玉などでできています。でもそれでは堅くてとても2時間くらいの学習会ではできません。そこで、柔らかい石「滑石」を使って作ります。この滑石、聞き慣れない石ですが、昔よく地面に落書きした口ウ石として流通していた石です。・・・でも勾玉は翡翠や瑪瑙でできているんでしょう？って方もきつといらっしゃるでしょう。大丈夫です。滑石は古墳時代の中頃から石製模造品に使用され、実際に勾玉も作られています。ですから滑石の工作ではなくて、ちゃんとした歴史体験学習なんです。

それでは、どうやって作るかというと、まず、材料は滑石、紐です。そして滑石を加工するのに必要な砥石の代わりに、丸ヤスリを1～2本、サンドペーパーを2～3種類、ボロ布を一枚、水研ぎ用の紙皿、穴あけのドリルヘッドを1本、これでOKです。



あとは、ひたすら自分の思う勾玉の形に削って磨くだけ。でもこれでは、勾玉を作るだけの工作の時間になってしまいますので、私たち考古学の専門技師が、進行に合わせてその都度、歴史的な意味や石材の由来、加工方法、形態などについて解説を加えてゆきます。これではじめて歴史学習になると考えています。

同じように、「古代の火おこし」「土器づくり」「石器づくり」「石包丁づくり」「土器の復元」「古代米の試食」「発掘見学」などなどを組み合わせ、各種の体験学習のご要望に対応します。また、従来から実施している「岸和田の歴史」についてのお話も、ご要望に応じて各担当者が対応します。まずはどういうことをしたいのか、お気軽にご相談ください。

(郷土史資料室 文化財保護係・山岡邦章)

総合学習でこんなんしませんか？

～全国一斉身近な生きもの調査 2000「身近な林」へのおさそい～

環境庁が主催している「身近な生き物調査」。6回目になる今回は、岸和田ならどこにでもある「身近な林」がテーマです。秋はドングリ、冬は目立つ赤い実、春はタンポポの花、そして夏は虫やセミの抜けがらを調べます。今年秋から来年夏までの調査なので、同じ学級での継続調査はできませんが、クラス全員で取り組めば1シーズンに3～4時間（うち外出するのは1時間程度）で出来るので、ぜひ授業に取り入れて下さい。また、幼稚園や保育所で行う場合は、ドングリ拾いや赤い実さがしなどの遊びとして行っても面白いでしょう。こどもの目のほうが、おとなの目よりドングリや赤い実を探しやすいと思います。また、クラスなどでの参加が不可能なら、先生方だけで行ってみてもどうでしょう。おうちの近所のお散歩がてらにでもどうぞ。

では、調査の流れを説明します。

●調べるができる身近な林は？

公園の林 屋敷林 神社やお寺の林 保存緑地
斜面林 丘陵や山地の広い林など、木の多いところならどこでもできます。範囲は、小さな林（100 m四方以下）なら全部、広い林なら道沿いに100 mほど調べて下さい。100 mは、おとなの歩幅で200歩程度が目安です。

●調査した林を決めた後はどうするの？

林のアンケートと参加者アンケートに答える

林の写真撮影

位置を決め、林の写真を秋～夏まで季節ごとに1枚ずつ、撮影して下さい。

●林の中でやること（ここがクラス全員で行うところです）

秋はドングリを拾って、調査票にはって下さい。冬は赤い実を撮影して貼り付けて下さい。春夏の調査内容は、秋冬に調査された方に連絡します。

どうです。簡単でしょう？先生にやっていただくことは写真撮影とアンケートに答えることですが、赤い実調査の場合、インスタントカメラで子どもが撮影しても面白いでしょう。

取りまとめはきしわだ自然資料館が行っていますので、調査参加希望者は手紙（送便）／電話／FAX／メールなどで、自然資料館の「西中」か「村上」までご連絡下さい。写真や絵が美しい、オールカラーの調査のてびきと、調査票をお送りいたします。また、秋冬の調査が終わったら、自然資料館まで調査票をお送り下さい。まとめて環境庁へ発送します。

さいごにちょっと

調査というと、なんかめんどくさくて、楽しくないことのように思われるかも



↑ 調査のてびき 表紙

しませんが、まずは子どもたちといっしょに身近な自然を楽しもう、あるいは近くを散歩しようという軽い気分でどうぞ。

(きしわだ自然資料館学芸員・西中美穂)

自然資料館に行ってみて・・・

●きしわだ自然資料館を利用してくれた皆さんが感想文を書いてくれました。このコーナーでは、その一部を紹介しようと思います。

光陽中学校1年 木岡真帆さん

自然資料館にいて、岸和田市の自然を知り、もっと自然を大切にする人になろうと思った。美しく鳴く小鳥や夏休み、みんなでとりにいった虫たち、川遊びをしながらとったメダカなどが絶滅の危機にあると知って、私は日ごろ、自分のしているおこないを本当に反省した。私たち人間は動物たちのことを考えず、道ばたにゴミやかんだガムを捨てたりしている。海でも川でもゴミの無い所は本当に少ない。だからこそ、もう一度、輝く自然を取りもどすためにもみんなで協力してがんばりたいです。自然のすばらしさや危機をおしえてくれた自然資料館には本当に感謝しています。できればもう一度行きたいです。

光陽中学校1年 柳井伸悟くん

自然資料館の中で最初に見たものは、水そうの中にいた魚でした。二階に行くと、けんぴ鏡が置いてあったので、見てみたけど、何も見えなかった。ほかにも化石を見たり、石をたたく所でたたいたら、いい音がなったりしてよかったです。入り口付近にあった立体の地図のところにボタンがあったのでおすと、前のテレビがついて、岸和田の春夏秋冬の花や自然などがうつっていたのが僕はすきです。3階では、くまの毛にさわったりして楽しかったです。出るときにいろいろ教えてもらいありがとうございました。

●資料館の展示物や道具でわからないことがあったら、受付のお姉さんや学芸スタッフに聞いてみてくださいね！

編集後記

【from M】の創刊号を出した直後、幼稚園の先生から、ケナフに関する質問をいただきました。ほかの先生方からも「読んだよ」という声が聞かれて、編集担当としても非常にうれしいことでした。これからもがんばっていきますので、よろしくおねがいします。なお、ケナフに関する質問は大変おもしろいものでしたので、次号、お答えとともに記事にさせていただきますと思います。

【from M】では、みなさまのご意見、ご感想、ご質問等をお待ちしております。博物館での学習、研究等に関する情報、地域の自然環境や歴史に関する面白いトピックスなどがありましたら、投稿文の方も受け付けております。お名前、連絡先、所属等をご記入の

上、下記のところまでお送りください。電子メールでも受け付けております。なお【from M】はホームページ上でもご覧になることができます。ぜひご利用ください。

連絡・問い合わせ先

〒596-0072 岸和田市堺町 6-5

きしわだ自然資料館

TEL (0724)23-8100 FAX (0724)23-8101

Email: knature2@sensyu.ne.jp

k-nature@sensyu.ne.jp

自然資料館ホームページURL:

<http://www.sensyu.ne.jp/k-nature/index.html> (Yahoo Japan の検索で「きしわだ」と入力すれば、カンタンです)